

第64号



社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
デイサービスセンター 輪中の郷
弥富市デイサービスセンター
弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000
愛知県弥富市大藤町5番地3
TEL (0567)65-5531
FAX (0567)65-5536
E-mail waju@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www15.ocn.ne.jp/~yafuku/

新春を迎えて



弥富市長 服部 彰文

あけましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、希望
に満ちた輝かしい新春を迎えら
れたことと、心からお慶び申し
上げます。

また、平素は市政全般にわた
り、深いご理解とご協力を賜り
厚くお礼申し上げます。

社会福祉法人弥富福祉会にお
かれましては、特別養護老人
ホーム輪中の郷やデイサービス
センター開設以来、本市の高齡
者福祉向上にご貢献され、また
地域に開かれた施設として、各
種行事を通じて地域の方々との

交流にも力を注いでおられます
ことに、敬意と感謝を申し上げ
る次第であります。

さて、介護保険制度につきま
しては、高齢化社会が進展する
なか今後さらに重要な役割を担
うものであります。

事業者をはじめ関係各位のご
尽力により、介護サービスの利
用も大幅に増加し、市民生活の
中に定着しておりますが、今後
ますます高齡者を取り巻く環境
は変化していくものと思われま
す。

本市といたしましても、市民
一人ひとりが健康で安心して暮

らせるよう、健康づくりや医療
体制の充実、住み慣れた地域で
お互い支えあいながら暮らして
いける地域福祉の充実に努め、
健やかでやさしいまちづくりに
取り組んでまいる所存です。

今後とも市民一人ひとりの幸
せ向上を目指して参りますの
で、皆様の変わらぬご理解とご
協力を賜りたいと存じます。

終わりに、貴会の益々のご発
展と関係各位のご健康とご多幸
をお祈りいたしまして、新年の
ご挨拶とさせていただきます。



明けましておめでとーづらーづらーいませ



理事長 佐野峰夫

様やご家族と私たちとの信頼の絆がさらに強まるものと信じています。

私たちの仕事は、ご家族の大事ないのちを預からせていただいています。

スタッフ一同事故のないよう対応させていただくことが、何よりも大事と思っています。

今年もそうした気持ちをもって、心を込めて仕事をさせていただきます。

皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

ご利用者、ご家族の皆様方と無二持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるようサービスを提供します」と掲げ、

旧年中は努力してまいりました。

また、弥富市をはじめ関係機関の皆様には、格別のご支援ご理解をいただきありがとうございます。

私たち弥富福祉会は、基本理念に、『利用者様が個人の尊厳を保

今年も努力を重ね、一歩一歩ではありますが、高齢社会に貢献するとともに、皆様に喜ばれる弥富福祉会にしてまいりたいと思いま

の地に足を据えて家族を支えてこられた方、伊勢湾台風の被害を乗り越え、ささやかな幸せをつかんでこられた方などの人生を、一人ひとりの顔や手からそれを読み取ることができます。そうした人生の歩みと出会う中で、私たちは感動のおすそわけをいただいています。生きざまの素晴らしさ、いのちの尊厳を感じずにはおれませ

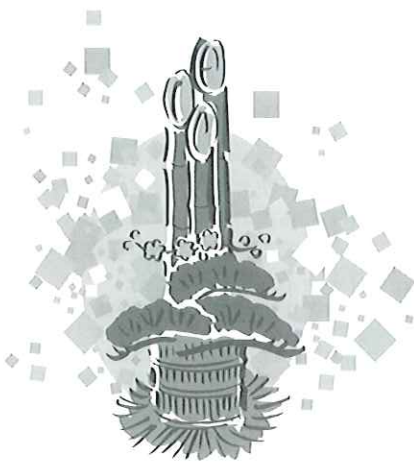
私たちの施設は、特別養護老人ホーム・シヨートステイ・デイ

サービスセンターにおいて高齢者の方をお受けしています。

ご家族の皆様もきつと気持ちは同じでしょう。

そこでは、饒舌な方、物静かな方、頑固な方、悟りを開いたような方とさまざまな方との出会いがあります。大正・昭和・平成とこ

年の初めにあたり、一人ひとりの人生を大切に、尊重しあう気持ちを皆様と再確認したく思います。そうした中で、ご利用者の皆



入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介致します。



中島てる子さん

10月から、いちよう・しらかばほーむの家族になりました。

笑顔が素敵で、かわいらしい方です。とてもお元気で、洗濯物をたたんだり、私達のお手伝いをしてくださいました。これからもお元気で、お過ごしくださいな。

(串田真理)



伊藤軍治郎さん

大正5年の生まれで、94歳とは思えない程お元気で、とても笑顔が素敵な方です。

昔は大工の仕事をされてみえ、弟子もたくさんおられた様で、「今頃は弟子たちにも新弟子がおって、頑張つとるだろうな」と笑顔で話してくださいました。

そのためか体格もよく、背も高いのでとて

も男らしくみえます。

食事の際、好物について聞いたところ、「食べられるものはみんな好き」と笑顔で答えられました。

私たち職員も、お話しするたびに軍治郎さんから元氣と笑顔を頂いています。

(佐藤大樹)

亡くなられた方々

・中山すへさん

八十九歳

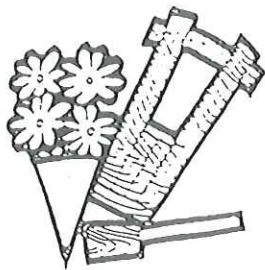
平成二十二年十一月四日

・加藤重一さん

九十歳

平成二十二年十一月十三日

皆さんのご冥福をお祈りいたします。



ホーム入所選考結果

11月26日(金)に第24回入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、入所順をご家族に通知しました。

計	飛島村	蟹江町	あま市	弥富市	愛西市	津島市	
49	1	2	1	40	4	1	男
63	1	0	2	50	6	4	女
112	2	2	3	90	10	5	計

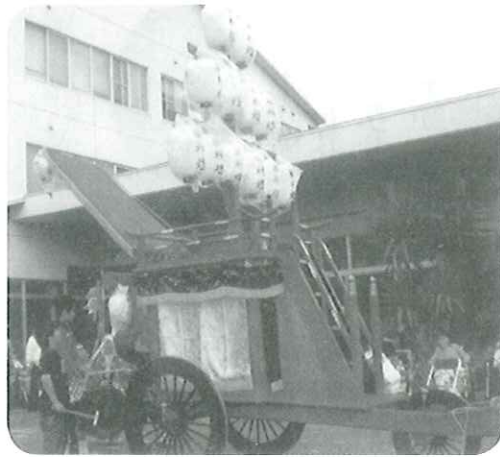
※今年度は12月1日現在11名の方が入所されました。



中山秋祭り

10月3日(日)に毎年恒例となった中山秋祭り山車訪問がありました。

前日から天候の心配をしていますが、当日は曇り空で何とか施設訪問をしていただきました。外で山車が来るのを待っている、遠くから太鼓と鐘の音が響いてきます。



到着すると住人さんの温かい拍手が：「ああ、今年も山車を拝ませてもらったことができたでありがたいな」と少し涙ぐむCさん。

3年目ということもあり、住人さんも段取りがわかり少しずつ欲

が出てきます。

「わし、去年から鐘に触りてえなくと思つとつた。今年は鐘少し叩かしてもらつてもええかなあ」と控えめに言われるSさん。

渾身の思いを込めての訴えは夢が叶った瞬間でした。叩いた時のSさんの表情は何か達成感を含んだ、はにかんだ笑顔でした。

毎年いろいろな準備練習と大変な中、中山地区の皆様のおかげで施設訪問をしていただいております。

これからも地域社会により還元できる施設づくりを目指していかねければならないことと、つながりをつけていくことの大切さを感じました。

(伊藤公一)



秋の文化祭「百歳過ぎても」

第9回「市民文化展」が10月29日〜31日まで開催されました。

10月28日に、『多くの市民の皆さんに見て頂けることを願い』作品の搬入に行きました。

「手が思うように進まない」と言いながら、文化展に間に合うように頑張った作品を仕上げた住人さんの笑顔が最高です。

いつも手芸クラブを楽しく参加して居られたHさんの作品は減りましたが、百歳過ぎても編み物が得意なKさんには感心しています。



Kさんは皆さんの憧れの人でもあります。仲間の人たちも口々に「Kさんはすごい頑張っているね」と言われ、輪中の郷のお手本のような人です。

また、縫い物の上手なSさんは「わからん」と言いつつ、コツコツと仕上げます。

Tさんは、両手が思うように動きませんが、クラブの日に迎える行くと、「誘ってくれてありがとうね。嬉しいわ」と言われ、編み物を仕上げました。

参加され嬉しそうなお顔を見てみると、こんな幸せなことはありません。

これからも長生きされ、楽しい手芸を続けてほしいと願っております。

(下村ます子)



お寿司 バイキング

11月25日(木)にデイサービス利用の方に、「お寿司バイキング」を行いました。

メニューは、茶碗蒸し・白菜の昆布じめ・ミニ散らし寿司。そして、まぐろ・ねぎとろ・玉子・えび・カニカマ・いなり寿司といった豊富なネタの数々。もちろんおかわり自由。



さらに、雰囲気も楽しんで頂きたく、厨房職員が手ぬぐいを頭に巻きハッピを着る演出をし、美味しく召し上がって頂くために、目の前で握りその場で食べていただきました。

お寿司を前に皆さんニコニコ顔。「どれにしようか…」と迷われる方や、「お腹いっぱい」と言われながらも、「もうひとつおかわり」とうれしそうに笑顔で心ゆくまで召し上がられ、「新鮮なネタでおいしかった」と大満足のようでした。



これからも、いろいろな企画を練っては、住人さんや利用者さんに喜んで頂けるよう、工夫をしていきたいです。

(角張可奈)



いちご・りんご・いちごなぱほーむ

「ホットケーキ作り」

11月21日(日)にホットケーキを作りました。

ホットケーキミックスを混ぜるところから、住人さんに手伝っていただき、手の不自由な方も器用に泡だて器を使用して混ぜて下さいました。

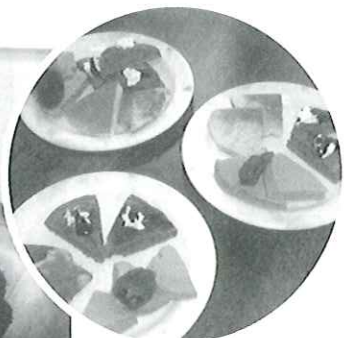
トッピングには生クリームやチョコレート、あんこを使いました。

普段食への悪い方も一人前ペロリと食べられ、ソフト食やゼリー食の方もホットケーキはとても美味しそうに頬張ってみえました。ムセなどもなく、本当に味わっているのだと感じました。



また是非、住人さんと一緒に何かし作りレクを企画したいと思います。

(大石夕紀子)



はやぎ。くちのきほーむ

「焼き芋パーティー」

11月30日(火)に毎年恒例の「焼き芋パーティー」を行いました。

この日は、11月の最終日とは思えない程ポカポカ陽気で暖かい日となりました。

昼食を済ませ、皆さんウトウトと気持ちよさそうにされている所へ職員が声をかけます。

「焼き芋食べませんか？」

「焼き芋？どこにあるの？」



皆さん先程まで重たかった臉はどこへやら。目が爛々と輝きだします。

焼き芋を目指し外へ出ると、煙の匂いと共に美味しく焼きあがっ

たお芋とのご対面。

歓喜の声と「美味しい。」

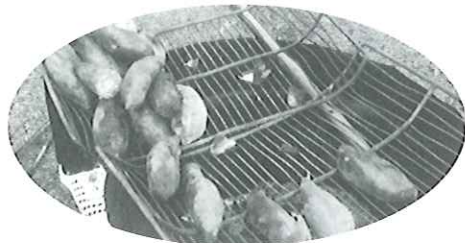
もう一つ頂戴」と満面の笑顔が飛び交います。

ホクホク・アツアツのお芋の出来は最高でした。

皆さんのニコニコ笑顔で職員的心も満腹になりました。

これからも様々なレクリエーションを通し、皆さんと一緒に季節を感じていきたいと思っています。

(岡部留奈)



「散歩」

12月に入り日に日に寒さが厳しくなってきましたが、日中は穏やかな暖かい日もあります。

そんな日には、レクリエーションを変更して施設の横の輪中公園まで散歩に出かけます。

上着を羽織り帽子をかぶりシルバーカーを用意して準備よし。公園の中の木々や草花を見ながら歩いていると、地面にどんぐりが落ちていました。

皆さん足を止め、「どんぐりがたくさん落ちとるわ」「大きい葉の枯れ葉だね」



木を見上げて、「この木は赤い実がついとるけど何だろうね」と、皆さん童心に返ってどんぐりを拾ったり、実を拾って眺めたりしています。

途中のベンチでお茶を飲みながらひと休み。そこでもおしゃべりをしたり、歌をうたったりとちょっとした宴会気分です。

外の空気を吸ったり、季節の木々を眺めたり、歩くことで皆さん気分転換になり喜ばれています。

次の散歩は春先になりそうです。

次

(中村寿美)



デイサービスセンター輪中の郷

弥富市デイサービスセンター

「紅葉狩り」

11月16日(火)・17日(水)に季節外出で戸田川緑地公園と船戸平開門へ出かけました。



今年は中学生の体験学習とも重なり、一緒に紅葉狩りを楽しみました。

残暑のせいか、紅葉している木が少なかつたように思います。

利用者さんの反応も、「紅葉はきれいだねえ」「やっぱり外は気持ちいい」と喜ばれている方や、「今年はいかんねえ」「コスモスの方が綺麗だわ」と少し残念そうにされている方と様々でしたが、皆さん久しぶりの外出を楽しんでみえました。

帰り道で喫茶店へも立ち寄り、

紅葉狩りで冷えた体を温めました。

車内では、「来年はきれいに紅葉しているかな」「今日は孫と来たみたいで楽しかったわ」と感想をくださいました。

1時間ほどの短い時間でしたが、利用者さん同士の会話も弾み、楽しい時を過ごせたかと思えます。

真っ赤に染まったきれいな紅葉が見られるように期待をして、また皆さんと一緒に紅葉狩りに出かけたと思います。

(山田英貴)



弥富市南デイサービスセンター

「焼き芋」

11月23・26・28日の三日間、焼き芋を行いました。

利用者の皆さんと、午前中から濡れ新聞やアルミホイルを巻いて、たくさんのお芋を焼きました。



お芋は三回とも美味しく焼きあげりましたが、仕上がりは三回目が一番だったと思います。

一・二回目は、お昼頃に火をつけたので火力が弱かったようです。

また、お芋を火に入れたのがお昼過ぎであったため、焼き時間も

短かったのでしょうか？

それを踏まえていよいよ三回目。

午前中より火をつけ、木が炭になったところでお芋を焼き始めました。

じっくりと3時間程時間をかけて焼くと・・・同じお芋のはずが、きれいな黄色に焼きあがりホクホクになりました。

利用者の皆様は、大変喜んで食べてくださいました。

来年の焼き芋は、すぐおいしくできそうですね。

(伊藤 優)



《台所の薬草》

「柚子」

ゆずといえは、冬至に柚子湯に入る習慣が日本にはありますが、ゆずの香りには精神をリフレッシュさせる効果、皮に含まれる成分には皮膚の角質を保護する働き、香りのもととなるシト랄には血行促進の働きなど、多くの効果があることから習慣として根付いてきたようです。

栄養面では、風邪予防や美肌作りに効果のあるビタミンCを多く含みます。

また、体内の疲労物質の分解を早め、疲労回復に効果のあるクエン酸などが含まれています。

皮をうすくむいて料理の仕上げの香りつけに使うと、上品に仕上がります。

果汁は酸味が強いので、食酢としても利用できますが、どちらでも使いすぎないことがポイントです。



寒い冬には是非柚子をご活用下さい。
(星野芳江)

ご寄付
ありがとうございました

10月1日～11月30日

- ・井沢栄一様
- ・福田利美様
- ・小切間弘様
- ・山中岳憲様
- ・小紅会様
- ・宝寿園様
- ・山田修様
- ・焼権農園 伊藤昭彦様
- ・中部善意銀行様
- ・株式会社さんわコーポレーション
- ・代表取締役会長 古川隆様
- ・奈良明美様
- ・木下たづ様



愛知県ファミリー・フレンドリー企業に登録しました

ファミリー・フレンドリー企業とは、男女ともに仕事と家庭を両立させることができる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような取り組みを行う企業のことをいいます。

愛知県ファミリー・フレンドリー・マーク



登録年月日：平成22年11月30日

あけましておめでとうございませう。今年卯年。「兎を見て犬を放つ」ということわざがあるように、何事にも諦めず根気よく取り組んでいきたいと思ひます。

また、輪中の郷にも大正4年生から昭和62年生までの年男・年女の住人さんや職員がたくさんいます。

皆様にとって2011年が、素晴らしい年でありますように祈念いたします。

本年も皆様に愛され信頼される施設として、職員一同努力をしていきますので、ご指導ご支援をお願い致します。

(みそちゃん代行)

